

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民-33 □支援部門		腰越支所管理運営事業							
主管課	腰越支所		関連課							
分野名	行財政運営、コミュニティ活動の活性化									
目標 (目標値)	地域住民の身近なところできめ細やかな行政サービスを提供するとともに、支所機能の充実を図り、より一層の市民生活の向上・福祉増進を目指す。									
人口等のデータ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備考					
	人口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯						
事業の対象者数	25,605人	25,674人	25,781人							
運営資源状況	決算値(千円)	38,669千円	39,847千円	35,429千円						
	(国・県)									
	(負担金等)	93千円	73千円	70千円						
	(一般財源)	38,576千円	39,774千円	35,359千円						
	人員配置数	4.0	5.0	4.0						
	人件費(千円)	31,297	41,963	33,733						
	協働のパートナー									
事務事業運営経費	総事業費(千円)	69,966	81,810	69,162						
	市民1人当りの経費(円)	395	462	390						
	対象者1人当りの経費(円)	2,733	3,186	2,683						
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	秦野市	日野市	立川市	三鷹市
	住所・戸籍異動	未実施	実施	実施	実施	未実施	未実施	実施	実施	実施
	国保・年金異動	未実施	実施	実施	実施	未実施	未実施	実施	実施	実施
	市税等の収納	未実施	実施	実施	実施	未実施	実施	実施	実施	実施
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)			
昼休み窓口全業務の実施	◎	目標値	毎日	毎日	毎日	毎日				
		実績値	毎日	毎日	毎日	毎日				
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退										

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止
腰越支所運営事務	6,071千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E	⇒ ■A □B □C □D □E	
	事業の概要	戸籍届、住民異動届、印鑑の登録・廃止、諸証明書の交付、国民年金、国民健康保険の各種届出、市税等の収納事務、地域団体との連絡・協調に係る事務を行う。			
腰越支所管理事務	32,598千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E	⇒ ■A □B □C □D □E	
	事業の概要	腰越行政センターの維持管理を行う。			
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E		

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	・制度改正等に伴い、支所業務は増加傾向にあり、多岐にわたる窓口業務や各種相談に対する業務の割り振りや知識の習得は厳しい状況にある。 ・地域力充実に向け、地域団体の自立を促し、連携強化を図る必要がある。			取組の結果	■解決 □未解決
課題解決のための取組	・毎朝のミーティング等で課題等を確認しあい、常に情報の共有に努め業務の円滑な遂行に努めた。 ・支所の業務外の問い合わせにも、原局への照会・外部機関の案内等丁寧に行い、市民の満足度の向上に努めた。				
未解決の課題	・地域コミュニティの充実にに向けた行政支援のあり方(地域団体と行政の役割分担など)				

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了	
	➡	②妥当性 ○		↓	課長等名	
		③有効性 ○			A	腰越支所長
		④公平性 ○				花岡 邦彦

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
腰越支所運営事務	主な個別事業	292 事務補助嘱託員報酬 4人	4,113	4,113	○	○	○	○
		292 文房具等消耗品費	967	955	○	○	○	○
		292 電話、ファクシミリ等電信料	406	340	○	○	○	○
		292 電子複写機賃借料	210	198	○	○	○	○
腰越支所管理事務	主な個別事業	293 腰越行政センター光熱水費	9,010	8,220	○	○	○	○
		293 施設維持修繕料	4,130	4,128	○	○	○	○
		293 昇降機等施設保守点検手数料	2,128	2,128	○	○	○	○
		293 施設総合管理業務委託料	14,528	14,528	○	○	○	○
		293 空調設備用自動制御機器保守点検委託料	1,117	1,117	○	○	○	○
		293 冷温水発生機保守点検委託料	583	583	○	○	○	○
		293 自動給水装置保守点検委託料	529	529	○	○	○	○
		293 夜間機械警備委託料	253	253	○	○	○	○
		293 植栽管理委託料	236	236	○	○	○	○
		293 高窓開閉装置保守点検委託料	200	200	○	○	○	○
		293 槽内清掃等委託料	651	651	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							